

出発点

第4号（1年学年通信）

令和3年5月18日 学年主任 佐野修一郎

12日からの自然教室は、天候にも恵まれ、計画通りに実施することができました。自然教室には、3つの目的がありました。1つ目は「自主・自立：生徒一人一人が行事の企画・運営を通して、主体的な活動を心掛ける。」です。オリエンテーリングは、班を1・2年生で構成したため、10人もの大所帯で移動するところもあり、上手くまとまることができるか懸念しました。しかし、生徒たちは、私たちの期待以上に考え合い、話し合い、認め合いながら、活動をしていました。1つ目の目的は、概ね達成したと言っても良いと思います。

2つ目は、「学習・体験：大自然の中での体験活動において、自然の雄大さ・美しさ・厳しさを体感し、自らを鍛える。」です。当初、私たちは20km近いオリエンテーリングを計画していましたが、生徒たちに、そんな体力がないのではないかと予想し、11kmに減らしてしまいました。ところがこれは、教師側の大失敗でした。ほとんど体調不良者を出すこともなく、オリエンテーリング終了後、大半の生徒がセンターの広場で駆け回って遊んでいました。私たちにとって、うれしい誤算でしたが、「鍛える」は足りなかったかと思います。

3つ目は、「協力：共同生活を通して、お互いの理解を深め、感謝や思いやりの心を高める。」です。これは、下記の生徒たちの感想から汲み取っていただきたいと思います。

- ・ぼくは、自然教室で友だちや先輩の「いいね」をたくさん見付けました。先輩は呼び掛けをし、友だちはウォークラリーで「がんばれ」や「一緒にがんばろう」などの良い言葉を言っていました。
- ・自然教室を経験して、ぼくは自然の大切さを学んで、花を植えようと思いました。そして、友だちと協力する大切さを学んで、もっと協力して友情を深めていきたいです。
- ・野外活動センターでの節電・消灯時間などのきまりを守り、ふとんなど、自分のものだけでなく、仲間のもの手伝い、いつもはできない事、知らなかった事など心に残り、一人一人学校では気付けない良いところをたくさん見付け、振り返りに書けた。
- ・きまりを守る大切さ。一人一人係の仕事の責任の重さ。自然と隣り合わせで過ごし、人と自然は関わり合っているという事が分かった。だから限りある大切な自然と必ず向き合うことも大事だと思う。
- ・「Fair」は宿泊でのルールやきまりを守ることができた。「Kind」は常に笑顔で友だちと接することができた。「Make」はシナモンロールを、景色をながめながら食べたこととかを思い出に残すことができた。「Look」は、振り返りの紙では3人だけしか書けないけれど、それ以上の「いいね」を見付けることができた。
- ・移動するときに余裕をもって動けたから「Fair」が特にできたと思いました。友だちに優しく、親切にしようと心掛けられたし、3日間でたくさん思い出を作れたので90%以上達成できたと思います。
- ・「Fair」や「Kind」などは、特に今後の生活に活かせると思います。自然教室を通して、これからも友だちに優しくしたり、学校で決められたきまりは守れたりしたいです。友だちの良いところも見付けられるようにしたいです。
- ・3日間の自然教室を通して、自分で考えて行動できるようになってきたと思います。学校生活でも、周りを見て自分から行動していきたいです。自然に触れたことで、川での自分の身の守り方を知ることができ、知識として知っておきたいです。また、年上の方と協力することもできるようになりました。
- ・「Fair」は、交通ルールやあいさつなどをし、「Kind」は、ウォークラリーで友だちが転びそうな時、「大丈夫」と言えた。「Make」は、ラフティングなどで一緒に協力して、楽しい思い出ができた。「Look」は、自分がレクの話をしている時に、布団を敷いてくれる仲間がいた。
- ・人と協力することを学んだ。また、これからは自分もがんばっている人のように、人のためにできることを実行できるように考えます。人の話をしっかりと聞く、人に会ったら挨拶をできるようにしたい。



The more I learn the more I realize I don't know.

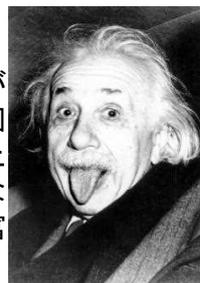
The more I realize I don't know the more I want to learn.

学べば学ぶほど、私は何も知らないことがわかる。

自分が無知であると知れば知るほど、私はより一層学びたくなる。

アルベルト・アインシュタイン (Albert Einstein)

「相対性理論」を唱えたアインシュタイン氏が、「何も知らない。自分が無知であると知る。」と述べています。私たちは、まだまだです。私は今回の自然教室でも、富士川の水量に関して学ぶことができました。70%以上の水量が発電に利用され、現在、流れている水の量は、江戸時代の半分もないことを知りました。ですから、アインシュタイン氏ではありませんが、富士川のことをもっともっと知りたいと思いました。



★自主勉強ベスト14！！ (5月11日まで)

1位	佐野	葵さん	P 8 6
2位	佐野	七海さん	P 7 6
3位	石川	桃絵さん	P 2 5
4位	望月	陽菜さん	P 2 3
5位	高山	大舞くん	P 1 8
6位	田中	来奈さん	P 1 6
6位	望月	颯太くん	P 1 6
8位	崖	稟乃さん	P 1 5
9位	清	有唯莉さん	P 1 4
10位	住谷	彩愛さん	P 1 1
10位	鈴木	玲美さん	P 1 1
12位	佐野	裕太くん	P 9
12位	望月	日葵さん	P 9
14位	黒木	菜留実さん	P 8



自主勉強ノートを1度でも提出した生徒は、34名になりました。1・2位の二人は、最初に配布した自主勉強用ノートを1冊終了してしまいましたが、多くの生徒は半分にも達していません。努力するほど力が付いていくことは、承知しているはずですが、努力をするかしないかは、自分次第です。

6月の予定

1日(火)	全校集会、専門・中央委員会	11日(金)	薬学講座⑤
2日(水)	3時間授業 給食あり	14日(月)	人間関係プログラム
3日(木)	内科検診	15日(火)	学年集会
4日(金)	生徒総会 I ⑤⑥	17日(木)	中体連壮行会
7日(月)	教育相談(~11日)	24日(木)	卒業生一日先生の日
8日(火)	生徒集会	26日(土)	地区中体連大会(野球、ソフトテニス)
9日(水)	3時間授業 給食なし	27日(日)	地区中体連大会(野球)
10日(木)	定期テスト I (~11日)		

キャンドルナイト



レクリエーション



朝食の様子

